

「災害時給水所」新標識デザインを決定しました ～約 12,000 人の市民の皆さまにご投票いただきました～

横浜市は、発災時に市民の皆さまが飲料水を確保できる施設として、災害用地下給水タンク等の「災害時給水所」を市内全域に整備しています。

これまで、防災訓練や様々な広報媒体を通じて、市民の皆さまに「災害時給水所」について、お知らせしていますが、平成 26 年度に実施した「水道に関するお客さま意識調査」(概ね 3 年毎に実施)では、「災害時給水所」の「具体的な場所を知っている」と回答した方の割合は、14.2%と非常に認知度が低い状況です。

そこで、このたび、「災害時給水所」の認知度向上を目的として、「災害時給水所」を表す標識の新しいデザインを決めるお客さま投票を実施し、投票結果により、新しいデザインを決定しました。

多くの市民の皆さまの視点を反映した新標識を、来年度から災害用地下給水タンクに順次設置していきます。

1 新デザイン

デザイン




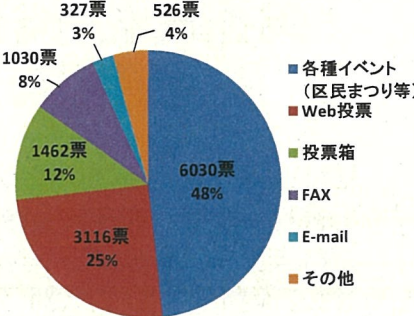
コンセプト
<ul style="list-style-type: none">・水が得られることを表すシンプルなデザイン・人型の配置による親近感・緊急性や災害時を表す

新デザイン標識設置イメージ図



裏面あり

2 お客さま投票結果の概要

投票期間	平成 27 年 10 月 5 日 (月) から 11 月 6 日 (金)		
投票結果	投票総数 12,491 票		投票方法内訳
	投票内訳		
			
	8,298 票	2,336 票	1,857 票
	66%	19%	15%
投票方法内訳	 <ul style="list-style-type: none"> 各種イベント (区民まつり等) 48% Web投票 25% 投票箱 12% FAX 8% E-mail 3% その他 4% 		
抽選結果	全ての投票者から抽選でプレゼントする、横浜水缶及び給水リュックの当選者 30 名様の発表は、発送をもってかえさせていただきます。(住所、氏名、電話番号まで記入いただいた方に限りです)		

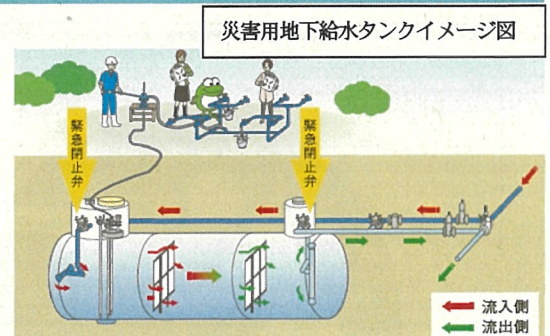
※12,000 人を超えるお客さまに投票していただきました。また、投票期間中に開催された区民まつり等では、投票総数の約 5 割となる、6,000 人あまりのお客さまに直接投票していただき、多くのご意見を伺うことができました。誠にありがとうございました。

3 新デザインの標識を設置する災害時給水所

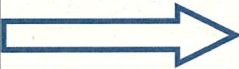
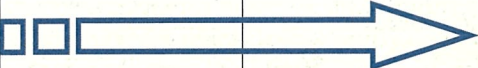
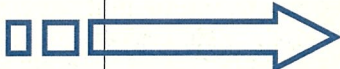
新デザインの標識は、発災直後から「災害時給水所」として利用可能な、「災害用地下給水タンク」に、平成 28 年 4 月以降、順次設置していきます。

「災害用地下給水タンク」は、横浜市内に、概ね半径 1 キロメートル圏内を目安に、134 基設置しています。

配水池や緊急給水栓等の「災害時給水所」については、水道局職員の手で給水の準備が整い次第、新デザインののぼりを立てて市民の皆さまにお知らせします。



(平成 28 年 3 月末見込み)

施設の種類	想定使用開始時期 開設者	目印	給水可能な時間軸	
			発災初期～3 日目	発災後 4 日目～
災害用地下給水タンク (134 か所)	発災直後から 共助 (市民の皆様)	標識		
配水池 (22 か所)	発災初期 公助 (水道局職員)	のぼり (給水が可能となった時点 でのぼり等を設置します)		
緊急給水栓 (358 か所)	発災後概ね 4 日目～ 公助 (水道局職員)			

4 新デザインの活用方法等

新デザインは、「災害時給水所」の標識として、「災害用地下給水タンク」に設置するほか、災害用パンフレット等、様々な広報媒体にも使用し、災害時の飲料水確保場所を、市民の皆さまに広く周知していきます。

この機会に、お住まいの地域で発災直後から「災害時給水所」となる「災害用地下給水タンク」の場所をご確認ください。